

品川区立環境学習交流施設エコルとごし、
開館半年足らずで来館者数 10 万人！
～区立小学校児童 134 人とともに、記念セレモニーを開催しました～

今年5月にオープンした品川区立環境学習交流施設「エコルとごし」(東京都品川区豊町、館長:中藏 康之)は、2022年10月25日(火)、開館から半年足らずで累計来館者数が10万人に達しました。10万人目の来館者となった区立大井第一小学校(大井 6-1-32)の児童134人とともに、館内のコミュニティラウンジで賑やかに記念セレモニーを開催しました。



品川区立環境学習交流施設エコルとごしは、自然豊かな戸越公園内に2022年5月1日(日)にオープンしました。体感を重視した展示で楽しみながら環境を学べるほか、区民の憩いと交流の場として利用できる施設として、これまでも多くの親子連れや小学生、地域の皆さまにご利用いただいています。

エコルとごしでは、オープン以来、環境について楽しく学べるさまざまなイベントを開催しているほか、平日には区内小学校の社会科見学を積極的に受け入れています。また、2022年度グッドデザイン賞『公共の建築・空間』部門や第16回キッズデザイン賞『子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン』部門を受賞するなど、次代を担う子どもたちに向けた様々な工夫が評価されています。

記念すべき10万人目の来館者となったのは、環境学習移動教室として訪れていた品川区立大井第一小学校の3年生、134人の児童たち。記念品として“祝！10万人”のメッセージと施設ロゴマークが刻印された木製バッジなどを、桑村副区長、エコルとごしの中藏館長からプレゼントしました。地産地消の観点から、バッジには東京の木である「多摩産材」を活用しています。



また、セレモニーでは、桑村副区長から「エコルとごしは、環境について楽しく学べる施設です。ぜひ、いろいろ勉強して学校や家で実践していただければと思います。また、この施設は戸越公園と隣接しています。公園でも遊んでいただき、自然の中からも環境について学んでください」とメッセージを頂きました。

今後もエコルとごしでは、子どもたちが楽しみながら環境について学ぶことができるさまざまなイベントを開催していきます。



桑村副区長からメッセージ



桑村副区長からの花束贈呈



エコルとごし中蔵館長からの記念品贈呈

品川区立環境学習交流施設エコルとごし 施設概要



「つなぐ つづける つくりだす ～エコなミライへ～」

エコルとごしは、「品川区環境基本計画」をもとに、2022年5月1日に開館しました。自然豊かな戸越公園の中に位置し、空間全体を使ったダイナミックな映像展示をはじめ、「みる・きく・さわる」体験型展示や多彩なイベントで、環境を楽しみながら学べる施設です。また、早朝から夜間まで利用できる開放的なラウンジエリアをはじめ、キッズスペースや貸室機能もあり、地域における憩いと交流の場として広く多世代に利用されています。

● **エコルとごしは、都内公共建築物で初めて「Nearly ZEB」を取得した環境にやさしい施設です。**

「ZEB(ゼブ)」とは、「Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)」の略称です。快適な室内環境を保ちながら、省エネにより使うエネルギーを減らし、太陽光発電などでエネルギーを創り出すこと(創エネ)で、建物で使うエネルギー収支をゼロにすることをめざした建築物のことです。

エコルとごしは、基準となる建築物と比較して91%のエネルギー量削減が見込まれており、「ZEB」において上から2つ目のランクとなる「Nearly ZEB(ニアリーゼブ)」の認証を都内公共建築物で初めて取得しました。

館内では、ZEBを含む環境に関する取組みを紹介するパネルを展示するほか、毎週土曜日には「エコルとごしの魅力とZEB関連設備を巡るツアー」と題し、一般来館者向けにスタッフがZEB関連設備等をご紹介する館内ツアーも開催しています(参加無料・事前申込不要)。



<画像左上から>
・映像展示「バランスプラネット」
・常設展示「トイカケのジカン」
・開放的なコミュニティラウンジ
・エコルとごし北側外観
・区有施設で最大規模の太陽光発電設備(計288枚)

[開館時間] 7:00~21:30(展示室・菜園デッキ・キッズスペースは9:00~18:00)

[休館日] 毎月第4月曜日(祝日の場合は開館し、翌日休)、年末年始

[アクセス] 東急大井町線 戸越公園駅・下神明駅より徒歩7分、都営浅草線 戸越駅より徒歩12分、東急池上線 戸越銀座駅より徒歩15分

[ホームページ] <https://ecoru-togoshi.jp/>

● **エコルとごしが位置する「戸越公園」について**

肥後国藩主細川家下屋敷の庭園跡を利用して造られた区立公園。昭和10年東京市立の公園として開園し、昭和25年に品川区に移管されました。池を中心に溪谷や滝、築山などの配置の中を一周する回遊式庭園で、薬医門(正門)、冠木門(東門)等、大名庭園の雰囲気醸し出しています。梅や桜、藤、銀杏など四季折々、美しい植栽が楽しめる公園です。(引用元:しながわ観光協会ホームページ)

【お問い合わせ】 品川区立環境学習交流施設エコルとごし 広報担当 坂下

TEL: 03-6451-3411(休館日を除く9:00~20:00) FAX: 03-6451-3412

MAIL: pr@ecoru-togoshi.jp (指定管理者:アクティオ株式会社)

